



福山・府中支部だより

Hiroshima Nursing Association fukuyama fuchu bulletin magazine

広島県看護協会福山・府中支部会員数

保健師	66人(入会率34%)
助産師	58人(入会率60%)
看護師	2,167人(入会率44%)
准看護師	124人(入会率6%)
合計	2,415人(入会率32%)

CONTENTS ① ごあいさつ ② 事業報告 ③ 総務・経理紹介 ④ 役員紹介

支部長あいさつ



支部長
田邊 富江

平素より広島県看護協会福山・府中支部の活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

今年度、支部長を拝命いたしました田邊富江です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も計画をしていた行事の多くが中止となっております。どうすれば支部活動ができるのか模索するなか、広島県看護協会のサポートにより各支部でZoomを使用できるようになりました。今後は福山・府中支部

のネットワークを強化できるように、体制を整え活用していきたいと考えております。



地域の方が住み慣れた場所で安心して過ごせるためには、看護職が中心となり、施設や地域の連携を強化することが大切です。そのためにはまず、一人ひとりの看護職の皆様がいきいき働き続けられるように、役員一同連携を強化した支部活動を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

令和3年度 事業報告

令和3年度も昨年度に引き続き、新型コロナ感染拡大防止と安全確保のため、事業計画の多くを中止いたしました。会員の皆さまにはご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。来年度は、事業計画実現に向けオンライン開催など事業の方法を検討しております。

担当理事

福山市市民局北部支所 北部保健福祉課 佐々木 恵子

平素より看護協会・支部活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

コロナ禍において看護職の役割は大きくなっており、また多種多様な場でその活動が求められています。活動が難しい中、工夫をこらしながらその役割を果たせるよう様々な活動を行っていただけることと思います。皆様のニーズに応じ、支部活動がより良いものになるよう、看護協会のパイプ役割として、支部役員の皆様と連携し、その役割を果たしていきたいと思っております。

令和3年度 事業報告

支会総会後研修会

[日時] 令和3年4月17日(土)

講師 一般社団法人サイコロ代表理事 谷口 敏淳先生

新たなウイルスの襲来に限らずストレスの多い現代社会において、人との関わり方には、様々な場面で難しく感じる場面があります。

そこで、医療機関のメンタルヘルス対応として「メンタルをケアすることはどういうことか」をテーマに、初のZoomによるオンライン研修会を開催しました。感情を自覚しコントロールできるセルフケアの1つとしての考え方や行動の道標となる講義で楽しい時間を過ごしました。

*開催にあたり、寺岡記念病院さまには会場からシステム提供までご協力いただき感謝申し上げます。

副支部長 奥田 貴子



看護研究サポート

[日時] 令和3年6月12日(土)

講師 福山平成大学 看護学科 教授 後藤 満津子先生

今年度の看護研究サポート事業は、昨年度から継続の2施設と今年度新たに2施設の計4施設が福山平成大学教授 後藤満津子先生のご指導を受けています。

それぞれが、疑問なことやひらめきからテーマを決め取り組んでいます。研究を行うことで、エビデンスや新しい知見を得て、質の高い看護へと繋がるよう頑張っています。発表会は、2022年2月19日に予定しており、実りのある発表会にしていきたいと思えます。

幹事(教育) 齋藤 靖子



支部研修会

[日時] 令和3年11月13日(土)

講師 医療法人社団黎明会 さくらの丘クリニック 森田 裕治先生

コロナ禍のため人数制限を行い、看護職31名の参加で開催しました。広島県看護協会理事の佐々木恵子氏が、山本恭子会長のメッセージをはじめ「看護協会の活動について」の話をされました。

続いて医療法人社団黎明会さくらの丘クリニックの森田裕治氏を講師に迎え「多職種協働による在宅復帰への支援」をテーマに講演していただきました。各専門職が患者・家族の思いを「聴く・観る・感じる」を基本に今を想像し未来を創造することがポイントである、という内容でした。参加者からは現場に生かせる内容であった等の声が寄せられました。

幹事(教育) 竹縄 珠姫



✎ まちの保健室

毎月第1・3土曜日 通年中止

今年度も25施設の看護職の皆様にご協力頂く予定でしたが、感染拡大防止対策の「三密」を避けるため年間を通して中止となりました。今後は新しい生活様式に合わせた健康づくりのサポートが、必要でないかと考えています。

副支部長 奥田 貴子



✎ 進路相談会

[日時] 令和3年7月3日(土) 中止

毎年、市内及び近隣の高校生を対象に進路の相談会を開催しています。当日は、看護教員より看護教育について、現役の看護学生や看護師により体験談や現場で働く看護の面白さなどを伝えてもらっています。また、進路の選び方など直接相談できる機会も設けています。

2年連続で開催が中止となりましたが、看護の将来を担う生徒たちが、自分の将来について相談できる場を今後も継続して作っていきたいと考えています。

幹事(教育) 岡田 久美



✎ 社会経済福祉研修会

[日時] 令和3年8月21日(土) 中止

「自らの力で感情のコントロールができ様々な場面でよりよい人間関係を築くことができる」を目的にアンガーマネジメントの研修会を企画しました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、残念ながら中止となりました。コロナ禍でワークスタイル、ライフスタイルの変容を余儀なくされていますが、来年度も健康で働きやすい職場づくりを目指して活動していきます。

幹事(社会経済福祉) 安達 麻美



✎ 救急蘇生(初級コース)

[日時] 令和3年9月5日(土) 中止

「救急医療の実践に活かす心肺蘇生の理論と実際を学ぶ」を目的に、研修を企画しましたが、福山市の緊急事態宣言発令に伴い、研修はやむを得ず中止となりました。準備・調整頂いていた講師及びインストラクター、研修参加を希望されていた皆様にはご迷惑をおかけしました。来年度は6月上旬開催を予定しております。是非ご参加ください。

幹事(教育) 高橋 真弓



交流事業

[日時] 令和3年10月16日(土) 中止

緊張感のある職場を離れ、音楽を聞きながらゆったりと身体を動かし、リフレッシュ出来るよう、昨年度に引き続き「フラダンスを踊りましょう」を企画していました。しかし、新型コロナウイルスの収束が不透明であるため、残念ながら中止となりました。次年度こそは、交流会を開催したいと考えておりますので、楽しみにして頂きたいと思います。

副支部長(連盟担当) 上田 明美



総務

業務内容としては、福山府中支部総会や施設代表者会議、交流事業などの依頼文作成や資料準備、また、総会や役員会の議事録作成があります。その他に地域看護事業として、まちの保健室や看護フェスタの運営なども行っています。

総務担当 今井 宏樹

経理

今年度も新型コロナウイルス蔓延に伴い、支部の研修など多くの活動が中止となりました。今後も感染状況に応じては、会議や研修を満足に行えない可能性があります。今までは会議や研修は集まらなければできませんでしたが、今年度より広島県看護協会の各支部でオンラインセミナーや会議が開催できる「Zoom」が使用できるようになりました。多くの会議や研修に活用できるように、支部長を中心に検討していきたいと考えています。その際、不慣れた操作などご迷惑をおかけすると思いますが、温かく見守っていただきたいです。よろしくお願いします。

経理担当 内田 昇太

令和3年度 役員紹介

よろしくお祈いします



役職名	氏名	所属施設
支部理事	佐々木 恵子	福山市民局北部支所 北部保健福祉課
支部長	田邊 富江	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
副支部長	奥田 貴子	医療法人紅萌会 福山記念病院
副支部長(連盟担当)	上田 明美	医療法人社団 日本鋼管福山病院
幹事 総務担当	今井 宏樹	下永病院
幹事 財務担当	内田 昇太	医療法人社団 福山循環器病院
幹事 社会経済福祉担当	安達 麻美	脳神経センター-大田記念病院
幹事 教育担当(研究)	齋藤 靖子	福山市民病院
幹事 教育担当(進路)	岡田 久美	医療法人辰川会 山陽病院
幹事 教育担当(BLS)	高橋 真弓	医療法人信英会 島谷病院
幹事 教育担当(支部研修)	竹縄 珠姫	医療法人健心会 介護老人保健施設 ゆめの杜
支部事務職員	吉岡真里恵	支部事務所

編集後記

今年度も新型コロナ感染拡大防止のため、支部活動の多くが中止となりましたが、支部だよりは皆様のご協力により無事発行することができました。支部活動の内容が皆様にお伝えできるよう、これからも努めてまいります。来年度もよろしくお祈いいたします。

[発行日] 令和4年3月1日発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 福山・府中支部
〒720-1131 福山市駅家町万能倉98-12
TEL/FAX:084-976-9300

[発行責任者] 田邊 富江

